

第18回鳥取県作業療法学会 演題募集のお知らせ

1. 募集にあたり

2022年11月5日(土)・6日(日)に第18回鳥取県作業療法学会がハイブリット開催される運びとなりました。

テーマは、『パートナーシップを結んで誰1人取り残さないまちづくり～SDGsと作業療法の親和性を考える～』です。これに伴い学術集会の演題を募集致します。募集演題は口述発表のみとなります。

尚、各テーマ別勉強会から最低1演題は発表することになっています。複数の発表も可能です。各テーマ別勉強会の学術部員の方は責任を持って発表者を選出してください。

何かと忙しいとは存じますが、よろしくお願い申し上げます。

2. 演題応募方法(演題募集要項は別紙参照)

演題タイトル、抄録ともGoogleのサービスである“フォーム”を利用した申し込みフォームを使用し募集致します。下記URLにアクセスし、指示に従って入力してください。演題タイトル応募と同時に抄録の応募も可能です。申し込みフォーム内で応募項目の選択をしてください。抄録はあらかじめWord等で作成されることをお勧めします。トラブルを防ぐためにも、登録の前には必ず演題募集要項をご一読ください。尚、演題タイトル募集の際は仮タイトルでも構いませんが、(仮)と表記する等こちらにその旨が伝わるように配慮をお願い致します。

<https://forms.gle/Vy1mTZfmEggUz56f7>



また、鳥取県作業療法士会のホームページにも概要を掲載しておりますので、そちらもご確認をお願い致します。

【応募受付期間】

演題タイトル 2022年4月24日(日)0:00 から 2022年5月22日(日)23:00 まで
抄録 2022年4月24日(日)0:00 から 2022年6月24日(金)17:00 まで

3. その他

- ・演題応募される会員は、5月22日までに2022年度の県士会年会費を納入するようにしてください。納入されない場合、登録が取り消しとなる場合がありますのでご注意ください。
- ・発表者はOT協会生涯教育の基礎ポイント付与(発表2ポイント)の対象となります。
- ・発表内容が事例報告に限り、OT協会生涯教育基礎研修の「事例報告」としての発表を希望することが可能です。
- ・口述発表は、発表7分です。質疑応答については方法等を検討中です。決まり次第、県士会ホームページ等でお知らせします。
- ・発表に際して、原則演者は対面での参加、発表を計画しています。しかし、コロナウィルス感染状況によりオンライン開催となる場合があります。その際はインターネットアクセス環境、カメラ・マイク・スピーカー機能付きのパソコンやタブレットが必要になります。
- ・発表に関する規定については、発表者に後日改めてお知らせします。
- ・各テーマ別勉強会内においては、十分に検討・査読の上、投稿をお願い致します。

4. 応募に関するお問い合わせ先

可能な限りメールでの連絡をお願い致します。

第18回鳥取県作業療法学会実行委員会連絡用メール：tottori.ot.gakkai18@gmail.com

演題担当：鳥取生協病院 リハビリテーション室 作業療法士 西村佑子